

		事業報告書	
医療法人整理番号	00207		
報告期間	自 至	令和3年10月1日 令和4年9月30日	
1 事業報告書の概要			
(1) 名称	5 ナミナイ		
(1)	分類① 分類② 分類③	医療法人社団桜美会 社団(出資持分ない) その他 基金制度採用	分類①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
(2) 事務所の所在地	都道府県 市区町村 町名・番地 建物名	茨城県 土浦市 小岩田東一丁目3番21号	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はどちら		
(4) 設立登記年月日	平成22年8月10日		
(5) 理事長の氏名	姓 名	奥井 毅	平成22年8月26日
役員及び評議員の人数	4	記載はどちら	理事長を含む人数を記載すること。
役員及び評議員			
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はどちら		
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はどちら		
(2) 附帯業務	記載はどちら		
(3) 収益業務	記載はどちら		
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はどちら		
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はどちら		
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はどちら		
(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設	記載はどちら		
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はどちら		
(9) その他	記載はどちら		

平成22年12月25日

7

86



書告業報事

2-(1) 本来業務
開設する病院 診療所 (医療法第42条の指定管理者)にて管理する施設等を含む。)の業務)

注) 1 第1回を除き第2回までの第3項に規定する指定管理者と管理する施設については、指定管理の実効性を記載することとする。

アラカルトの料金は、通常の料金よりも高めですが、選択肢が豊富で、自分好みの組合せができるのが魅力です。また、アラカルトメニューの中には、通常のコース料理では味わえない珍しい料理や、季節限定の特別な料理があります。

2. 猶豫病床に「請求適用病床」がある場合は、
医療保険適用病床の「請求適用病床」に

事業報告書

(注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

様式2

法人名 医療法人社団桜美会

所在地 茨城県土浦市小岩田東一丁目3番21号

※医療法人整理番号

00207

財産目録
(令和5年9月30日現在)

1. 資産額	88,777 千円
2. 負債額	86,975 千円
3. 純資産額	1,802 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	25,617
B 固定資産	63,160
C 資産合計 (A+B)	88,777
D 負債合計	86,975
E 純資産 (C-D)	1,802

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 (□ 法人所有 ■ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

建物 (□ 法人所有 ■ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

様式3-2 (G-MIS様式)

法人名 医療法人社団桜美会
 所在地 茨城県土浦市小岩田東一丁目3番21号

※医療法人整理番号 00207

貸借対照表
 令和5年9月30日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	25,617	I 流動負債	9,956
II 固定資産	63,160	II 固定負債	77,019
1 有形固定資産	41,487	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	7,388	負債合計	86,975
3 その他の資産	14,285	純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科目	金額
		I 基金	3,000
		II 積立金	-1,198
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	1,802
資産合計	88,777	負債・純資産合計	88,777

(注) 1. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人社団桜美会

医療法人番号 00207

所在地 茨城県土浦市小岩田東一丁目3番21号

損 益 計 算 書
自 令和4年10月1日 至 令和5年9月30日

(単位:千円)

科目	金額		
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			76,698
2 事業費用			75,039
本来業務事業利益			1,659
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
II 事業外収益	事 業 利 益		1,659
III 事業外費用			423
	經 常 利 益		334
IV 特別利益			1,748
V 特別損失			1,384
	税 引 前 当 期 純 利 益		364
	法 人 税 等		0
	当 期 純 利 益		364

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。

2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人社団桜美会
 所在地 茨城県土浦市小岩田東一丁目3番21号

※医療法人整理番号	00207
-----------	-------

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団桜美会

理事長 奥井 賀 殿

私は、医療法人社団桜美会の令和4会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年11月29日

医療法人社団桜美会

[印影]